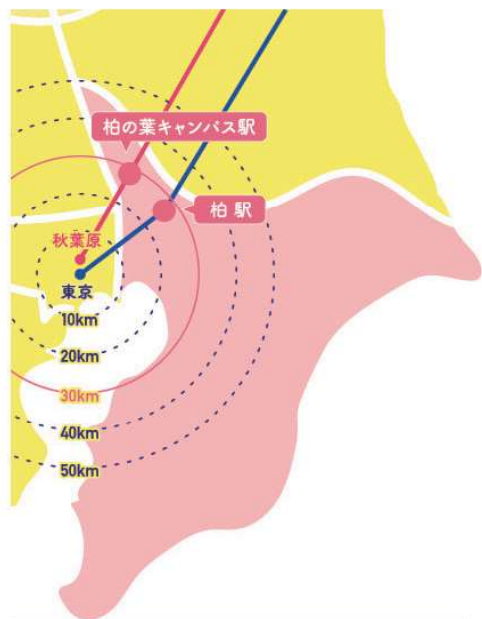


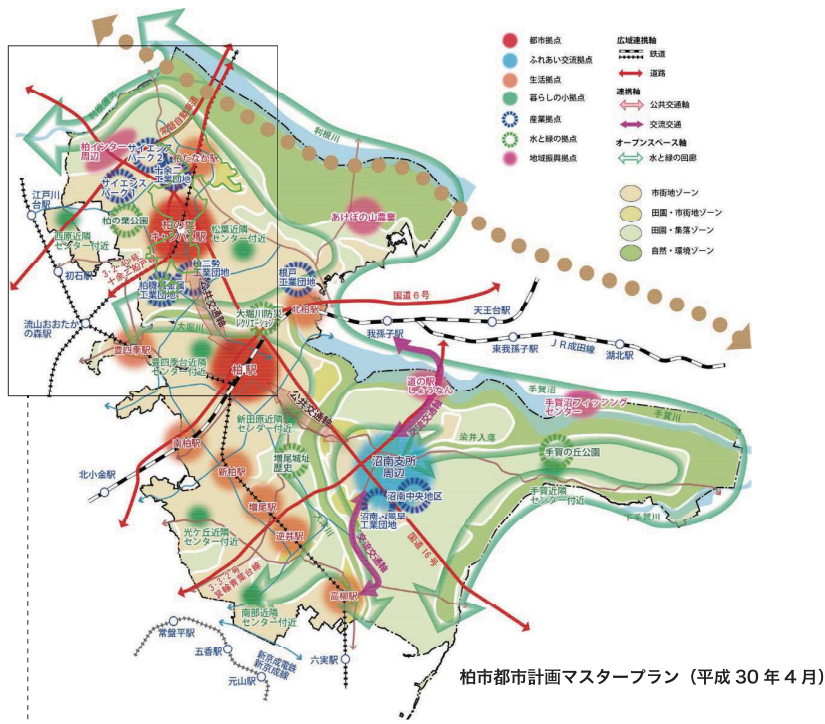
柏北部地域の概要

柏北部地域は、都心から 30km 圏内に位置し、2005 年 8 月のつくばエクスプレス開業を契機に新しいまちづくりが行われているエリアです。



柏北部地域の位置図

面積約 115 km²、人口約 43 万人の中核都市である柏市の第二の拠点として、人口や産業の集積をけん引する役割を担っています。



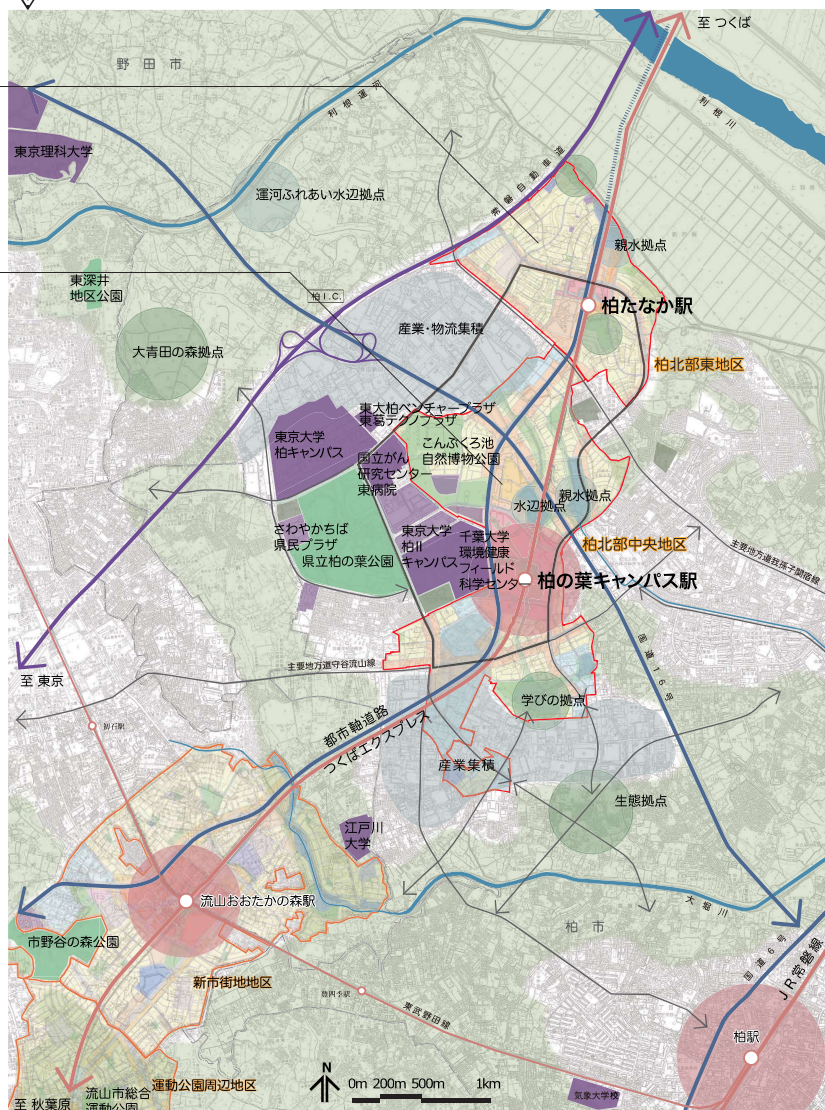
柏市都市計画マスタープラン（平成 30 年 4 月）

柏たなか駅周辺

「農あるまちづくり」をコンセプトに、農地を活用しながら健康で安らぎのある暮らしを目指しています。

柏の葉キャンパス駅周辺

「公・民・学」が連携した次世代スマートシティをコンセプトにまちづくりを推進
近年では、駅周辺に業務・商業施設が次々にオープンし、活気あふれるまちとなっています。



柏北部地域と周辺状況

アクセス情報

柏たなか駅へのアクセス

電車をご利用の場合

- 秋葉原駅からつくばエクスプレス普通電車利用で 36 分
- つくば駅からつくばエクスプレス普通電車利用で 21 分
- 柏駅から流山おおたかの森駅経由で約 16 分～ 23 分

バスをご利用の場合

柏駅西口から東武バス【柏 03】にて約 30 分

柏の葉キャンパス駅へのアクセス

電車をご利用の場合

- 秋葉原駅からつくばエクスプレス快速電車利用で 30 分
- つくば駅からつくばエクスプレス快速電車利用で 22 分
- 柏駅から流山おおたかの森駅経由で約 14 分～ 21 分

バスをご利用の場合

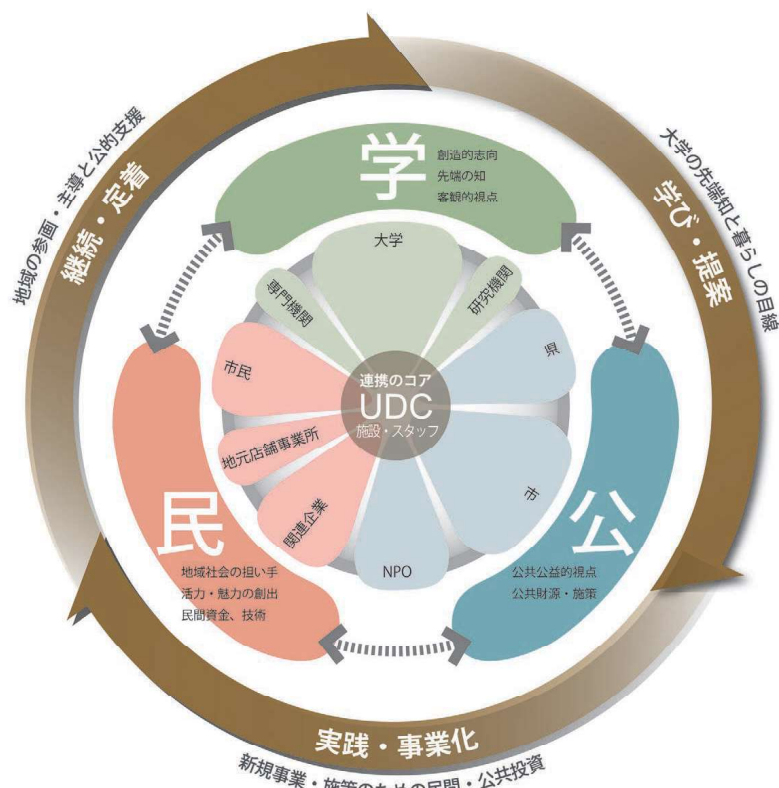
柏駅西口から東武バス【柏 09】にて約 23 分

柏北部地域のまちづくり

公・民・学の連携

柏北部地域に立地する大学の先端知、まちづくりに関わる民間企業の先端技術・推進力、市民の多様な活動と参画、公共の下支えを最大限に生かして次世代都市の都市をつくることを目標に掲げ、「公・民・学」が連携して、まちの将来ビジョン「柏の葉国際キャンパスタウン構想」を2008年4月に策定。その推進機関として「柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）」を共同で設立・運営しています。

公	千葉県 柏市
×	
民	企業 地域住民
×	
学	東京大学 千葉大学



柏の葉アーバンデザインセンター
駅前立地し、柏の葉の街づくりに関する多様なプロジェクトの推進やコーディネートを行っている。各種情報展示のほか、参加型ワークショップやイベントも開催。

柏の葉国際キャンパスタウン構想の8つの目標

目標 1
環境と共生する
田園都市づくり

- 受け継がれてきた自然環境・田園環境を活かした緑豊かなまち
- CO₂をできるだけ出さず、環境負荷をかけない暮らし方を無理なく・楽しく実現するまち

目標 2
創造的な
産業空間の醸成

- 大学や研究機関を核に、最先端の技術を持った人・企業が集まり、つながり、新しいビジネスが育つまち
- 暮らすことと働くことが調和したまち

目標 3
国際的な学術・教育・
文化空間の形成

- 世界中から研究者が集まる国際的な学術研究都市
- 多様な知識がつながり、未来を担う人材育成の場や世代を超えた学びの場が充実したまち

目標 4
サスティナブルな
移動交通システム

- 公共交通や自転車、低環境負荷型の自動車など、環境負荷の小さい交通手段(モビリティ)でストレスなく移動できるまち

目標 5
健康を育む
柏の葉スタイルの創出

- ウォーカブルな都市空間、多様なコミュニティ、豊かな農文化・食文化を背景に、すべての世代が自ずと健康的なライフスタイルを実現するまち

目標 6
公・民・学連携による
エリアマネジメントの実施

- まちで活動をする様々な組織や一人ひとりが協力し、役割分担をすることで、将来にわたってまちの魅力を育てていくまち

目標 7
質の高い
都市空間のデザイン

- 豊かな緑と都市の賑わいが調和した、大学のキャンパスのような快適で楽しいまち
- 全体から細部のデザインまで配慮された美しいまち

目標 8
イノベーション・
フィールド都市

- 最先端の技術やアイデアの実証フィールドとして、まち全体で常に新しいものにチャレンジしながら、変化し続けるまち